

研究グループ紹介

関東地区「CFC研究会」

相川 良彦（農業総合研究所）

すでに三月六日の第二回理事会でも報告したが、関東地区では以下のようないくつかの研究グループ、「CFC」研究会を発足させた。

(一) 昨年秋の村研天草大会での「自主的な研究グループ」を奨励するとの議論に触発されて、関東地区では松田苑子・相川良彦を呼びかけ人として、昨年十一月に集まりをもち、小さな研究会を発足させた。当日の出席者は一四名であった。

(二) 当研究会は、主として関東地区在住の、四〇歳以下の農山漁村研究者を中心として構成し、中間成果を報告しあい、互いに研讀する勉強の場という性格をもつていて。早大（高田馬場）を会場として、少なくとも年三、四回、多ければ七、八回の勉強会を開催できればと考えている。

(三) ただ、発足したばかりで、具体的な性格づけや体制等については未定であり、今後活動を続けてゆく中で漸次固めてゆくことになる。そのため、当面インフォーマルな形で出発し、口コミにより参加を呼びかけている。

(四) 現在、以下が暫定的に決まっているが、本格的な活動は今後に期待する。事務局は四名体制として、九三年には松田（代表）、池岡・大友（庶務）、相川（会計）が担当する。研究会の名称はCFC研究会とする。